

R6 放課後等補充学習の取組 有田町立有田中学校

取組の実際

保護者や生徒への補充学習の周知と参加者の募集

8月下旬に、3年生の保護者宛てに、「放課後学習会（外部講師の先生による学習会）のお知らせ」のプリントを配布し、参加者を募りました。

放課後学習会（外部講師の先生による学習会）のお知らせ（希望者）

1. 期 日： 令和6年9月中旬～令和7年2月中旬（具体的な開始日は後日お知らせします）
2. 時 間： 月～金の帰りの会終了後50分程度

月曜日	数学（チャレンジコース）
火曜日	英語（チャレンジコース）
木曜日	英語（発展コース）
金曜日	数学（発展コース）
月・金	数学（短時間基礎コース）
火・木	英語（短時間基礎コース）

※曜日については、変更がある場合があります。

3. 場 所： 理科室
4. その他：◎人数は各コース15名程度です。（参加が多い場合は方法の検討します）
◎講師の先生は外部から来られます。真剣に勉強したい人を募集します。
特別な理由がない限り、無断欠席なく参加できる人を募集します。
（塾や習い事などと重なる場合は検討してください。）
◎各教科でチャレンジコースまたは発展コースどちらか一方を選択してください。
途中でのコース変更は相談してください。
（例えば、数学のチャレンジと発展、両方の受講はお控えください。
数学で一つ、英語で一つ選択することは可能。）
◎希望する人は下の参加希望書に記入し担任の先生へ提出してください。
（8月29日締め切り）

活用のポイント☆彡

生徒が自分にあったコースを選択できる！

短時間だから、集中して取り組める！



短時間基礎コース（10分間）

少人数で気軽に質問できる！



発展コース（50分間）

指導員の先生は「短時間基礎コース」で10分指導をした後、隣の教室へ移動し、「発展コース」の指導をされています。
「発展コース」の生徒たちは、初めの10分間は、先生から学習用プリントをもらい、個人で解き、残りの40分間、指導員の先生と答えの確認をしていきます。
短時間（10分間）のコースが設定されていることで、継続して参加できている生徒もいます。
「短時間基礎コース（10分間）」は各教科週2回ずつ、「チャレンジコース（50分間）」「発展コース（50分間）」は各教科週1回ずつです。

指導員について

地元の塾経営の方に指導員をお願いしています。
子どもの学習への意欲をどう引き出し、その意欲をどう継続させるか、子どもの頑張りたい気持ちにどうこたえるか、指導員の先生からも意見をもらいながら方法を工夫しています。

成果について

短時間基礎コースの生徒が、10分間の学習時間が終わった後も教室に残り、指導員の先生へ質問をするような自主的に学びに向かう姿がみられるようになってきました。

また、「はじめは、学習会への参加を希望していなかったが、今からでも参加したい」と言う生徒も出てきています。
学年全体の学習に対する意欲の向上にもつながっています。